

① スケッチの中に、川幅や中州の大きさ、川原の広さなどのおおよその数値を書き入れる。

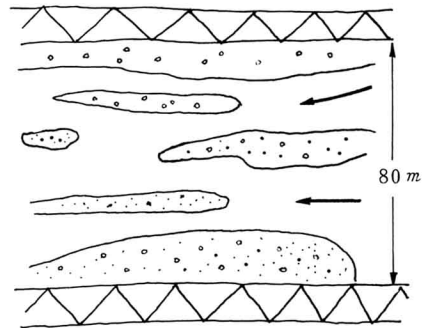
② 中州は、一般的にどのような形をしているか。また、どうして同じような形になるのだろうか。



(3) 川原において、川原の様子や水の流れを調べる。

① 川原には大きいレキは見られない。多くは5～10cm大の、やや丸みをおびたレキです。

大堀小学校前の川原のレキの大部分は10～15cmで、どうしてこのような大きさの違いが生じたのだろうか。地図を見て、上流からの距離を調べて見よう。



② 水の流れの速い所の川床までの深さと、遅い所で、深さはどう違うか観察してみよう。また、その違いはなぜできたのだろうか。

③ 水中のぞき箱で川床をのぞき、砂や小石が流れているか確かめよう。

## 檜葉南小学校

### 1. 地層の観察

(1) 観察する場所

木戸川の川口近くの地層

(2) 地層の全体が見通せる場所で地層を観察する。

① 地層の重なり方、地層の厚さ、地層の色や特徴をスケッチの中に書き入れる。

② この崖で、いくつの地層が重なっているだろうか。